



平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年7月30日

上場会社名 株式会社 プロシップ
コード番号 3763 URL <http://www.proship.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川久保 真由美

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 馬庭 興平

TEL 03-5805-6121

四半期報告書提出予定日 平成30年8月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	847	1.2	217	6.4	228	7.5	152	5.7
30年3月期第1四半期	857	22.1	204	29.0	212	28.0	144	31.7

(注)包括利益 31年3月期第1四半期 153百万円 (8.9%) 30年3月期第1四半期 168百万円 (61.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
31年3月期第1四半期	20.28	19.93
30年3月期第1四半期	19.71	19.25

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	9,387	7,750	81.8
30年3月期	9,456	8,026	84.3

(参考)自己資本 31年3月期第1四半期 7,681百万円 30年3月期 7,967百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
30年3月期		0.00		60.00	60.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		0.00		60.00	60.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)平成30年3月期の期末配当金の内訳は、普通配当50円00銭、記念配当10円00銭となります。

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当 期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	4,600	5.8	1,480	2.7	1,510	2.6	1,040	2.9

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注)当社では年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	7,539,000 株	30年3月期	7,529,800 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	866 株	30年3月期	866 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	7,534,325 株	30年3月期1Q	7,331,138 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(追加情報)	8
3. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業の業績や設備投資意欲は好調に推移し、雇用情勢も改善しており、緩やかな回復傾向が続いております。

当社グループが主力とする固定資産管理分野においては、海外進出を更に積極的に進める企業グループや、海外現地の事業規模を拡大している企業グループを中心として、グローバルで経営管理のできるシステムニーズが高まっております。さらに、日本基準からIFRS（国際会計基準）に変更する企業は、今後の変更予定を含め6月末時点で200社を超え、年々増加傾向にあります。

このような状況下で当社グループは、IFRS（国際会計基準）対応や海外24ヶ国の税制対応等を通じたグローバルでの経営管理システムの導入を可能としており、足元では、2019年度のIFRS（国際会計基準）のリース会計制度の変更を契機に固定資産管理ソリューションの拡販に努めております。

売上高につきましては、受注高は堅調に推移している一方で、売上計上時期が第2四半期以降になることから、減少いたしました。利益面につきましては、昨年発生した一部の赤字案件が収束しつつあること等から増加いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間においては、売上高847百万円（同1.2%減）、営業利益217百万円（同6.4%増）、経常利益228百万円（同7.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益152百万円（同5.7%増）となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

①パッケージソリューション事業

主力の固定資産ソリューションにおいて、IFRS（国際会計基準）対応や既存システムの刷新等から新規ユーザーの獲得及び既存ユーザーへのバージョンアップを推進いたしました。

この結果、受注高は1,070百万円（前年同期比9.2%増）と増加いたしました。受注残高についても3,321百万円（同8.3%増）と増加した一方で、売上計上時期が第2四半期以降となることから、当第1四半期連結累計期間における売上高は801百万円（同1.8%減）、営業利益は206百万円（同5.7%増）となりました。

②その他事業

その他事業におきましては、主に連結子会社である株式会社プロシップフロンティアで行っており、既存顧客の受託開発や運用管理等の対応を行ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は65百万円（前年同期比40.1%増）、営業利益は10百万円（同18.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結累計期間末における流動資産は7,901百万円となり、前連結会計年度末に比べ57百万円減少いたしました。これは主に、前連結会計年度末の売掛金が回収されたこと等から、売掛金が527百万円減少したものの、現金及び預金が374百万円増加したことによるものであります。固定資産は1,486百万円となり、前連結会計年度末に比べ11百万円減少いたしました。

この結果、総資産は9,387百万円となり、前連結会計年度末に比べ69百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結累計期間末における流動負債は1,414百万円となり、前連結会計年度末に比べ204百万円増加いたしました。これは主に未払法人税等が193百万円減少したものの、パッケージ保守に伴う前受金が418百万円増加したことによるものであります。また固定負債は221百万円となりました。

この結果、負債合計は1,636百万円となり、前連結会計年度末に比べ206百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結累計期間末における純資産合計は、7,750百万円となり、前連結会計年度末に比べ275百万円減少いたしました。

この結果、自己資本比率は81.8%（前連結会計年度末は84.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社では、前連結会計年度末時点で見込んでいた当連結会計年度の売上計上予定の案件を商談の進捗度別に集計・精査して売上高見込とし、予定している投資や過年度の費用発生の推移等から当連結会計年度の費用を見込むことで連結業績予想を作成しております。

平成31年3月期の連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間において、受注高は1,117百万円（前年同期比10.0%増）。受注残高も3,412百万円（同8.5%増）と増加しており、堅調に進捗しております。第2四半

期以降も企業の I F R S (国際会計基準) 対応を契機とした受注等の獲得が見込まれることから、当第1四半期連結会計期間末において当連結会計年度の売上計上予定に大きな変動はありません。

また、費用面につきましては、ほぼ当初見込通りに推移しております。

以上のことから、平成30年5月7日の「平成30年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,914,901	7,289,465
売掛金	852,341	324,603
仕掛品	146,979	244,685
貯蔵品	1,974	513
その他	42,640	42,179
流動資産合計	7,958,835	7,901,448
固定資産		
有形固定資産	17,276	15,489
無形固定資産		
ソフトウェア	188,552	178,338
その他	2,614	2,614
無形固定資産合計	191,167	180,953
投資その他の資産		
投資有価証券	948,981	949,699
その他	340,288	339,959
投資その他の資産合計	1,289,269	1,289,658
固定資産合計	1,497,713	1,486,101
資産合計	9,456,549	9,387,549
負債の部		
流動負債		
買掛金	112,208	111,500
未払法人税等	273,077	80,060
賞与引当金	61,153	50,451
役員賞与引当金	18,850	12,250
受注損失引当金	108,487	50,776
その他	636,199	1,109,790
流動負債合計	1,209,975	1,414,828
固定負債		
役員退職慰労引当金	109,200	109,200
退職給付に係る負債	111,160	112,752
固定負債合計	220,360	221,952
負債合計	1,430,336	1,636,780

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	440,867	446,676
資本剰余金	434,425	440,235
利益剰余金	7,082,589	6,783,658
自己株式	△1,274	△1,274
株主資本合計	7,956,608	7,669,295
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,232	12,138
その他の包括利益累計額合計	11,232	12,138
新株予約権	58,373	69,335
純資産合計	8,026,213	7,750,769
負債純資産合計	9,456,549	9,387,549

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	857,391	847,167
売上原価	421,892	379,640
売上総利益	435,498	467,526
販売費及び一般管理費	231,366	250,246
営業利益	204,132	217,279
営業外収益		
受取利息	5,310	5,389
受取配当金	1,719	1,733
その他	1,299	4,063
営業外収益合計	8,329	11,186
経常利益	212,461	228,466
特別利益		
新株予約権戻入益	139	500
保険解約返戻金	384	—
特別利益合計	523	500
税金等調整前四半期純利益	212,985	228,966
法人税等	68,477	76,160
四半期純利益	144,507	152,806
親会社株主に帰属する四半期純利益	144,507	152,806

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	144,507	152,806
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,180	906
その他の包括利益合計	24,180	906
四半期包括利益	168,688	153,712
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	168,688	153,712

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は「法人税等」に含めて表示しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

3. 補足情報

受注及び販売の状況

①受注実績

当第1四半期連結累計期間の受注状況を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)			
	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
パッケージ	641,696	4.3	1,371,382	17.3
保守	429,131	17.5	1,950,244	2.8
受託開発	27,549	246.6	23,460	39.3
運用管理等	18,924	△ 29.0	67,511	7.2
合計	1,117,302	10.0	3,412,598	8.5

(注) 1. 金額は販売価格によって変わります。

2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

3. パッケージにはユーザー固有のカスタマイズを伴わないパッケージライセンスに係る受注も含んでおります。

4. 運用管理等には商品受注を含んでおります。

②販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)	
	売上高(千円)	前年同期比(%)
パッケージ	444,018	△ 8.8
保守	355,975	8.2
受託開発	20,479	164.1
運用管理等	26,692	△ 20.9
合計	847,166	△ 1.2

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. パッケージにはユーザー固有のカスタマイズを伴わないパッケージライセンスに係る売上も含んでおります。

3. 運用管理等には商品売上を含んでおります。